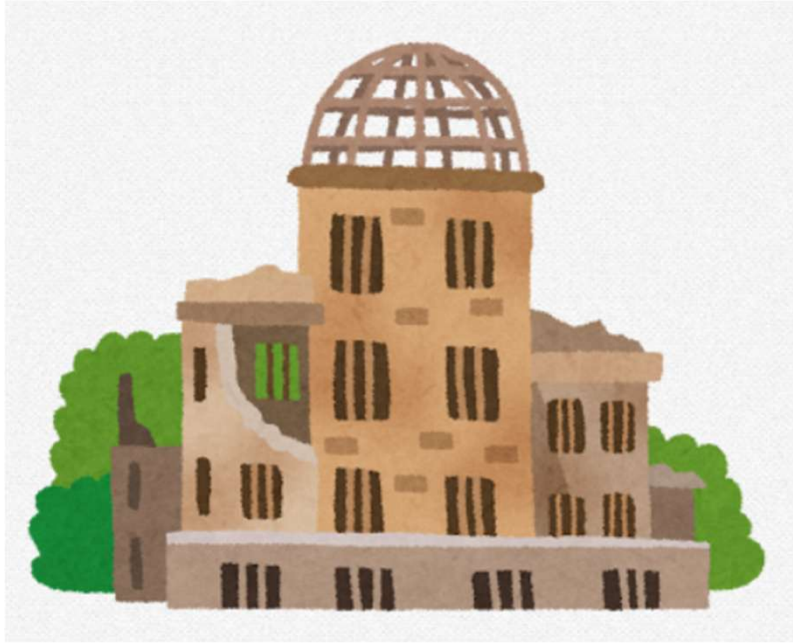




第4回 合唱と朗読による いしぶみコンサート



日時 2025年 8月11日(月祝) 開演 14:30 (開場 14:00)

場所 セシオン杉並ホール

料金 大人1500円 大学生以下1000円 (全席自由)

アクセス 東京メトロ丸ノ内線「東高円寺駅」徒歩5分
東京メトロ丸ノ内線「新高円寺駅」徒歩7分

出 演： 広島県立広島観音高等学校音楽部OB合唱団 東京支部

朗 読： 蒔村 三枝子

ピアノ： 奈良 康佑

指 揮： 三浦 順二

主催 ： 広島県立広島観音高等学校音楽部OB合唱団 東京支部

後援 ： 在京芸陽観音同窓会

[問い合わせ先]

090-8343-1086(三浦) / kannon0808@gmail.com

～その時ヒロシマで何があったのか？～

原爆ドームの南西約500m、本川（旧太田川）沿いにひとつの慰霊碑があります。それは広島二中原爆慰霊碑です。

今から80年前の1945年（昭和20年）8月6日、広島二中の一年生300余名は4人の先生に引率され、建物疎開（建物の解体など、空襲に備える土木作業）のために本川土手に集合していました。

そして運命の午前8時15分、真っ青な広島市の空に侵入してきたエノラ・ゲイ号から投下された、一発の原子爆弾によって、全員が亡くなりました。明日を夢見て、希望に胸を膨らませていた子供たちのさやかな日常が、一瞬にして奪われたのです。

「いしぶみ／広島二中一年生全滅の記録」

1969年、広島テレビ放送が制作・放送したドキュメンタリー番組「碑（いしぶみ）」。

広島市出身の女優 杉村春子さんが語りを務めたこの番組は大きな反響を呼びました。この番組をもとに翌年ポプラ社から刊行されたのが、この「いしぶみ／広島二中一年生全滅の記録」です。ご遺族の方々の手記等に基づき、広島二中一年生全員が亡くなった状況が克明に描かれており、ステージで朗読テキストとして使用しているのはこの書籍です。

混声合唱のためのレクイエム「碑」

1969年、男声合唱団「広島メンネルコール」の代表 山本定男氏は、ドキュメンタリー番組「碑（いしぶみ）」を見て、大きな感銘を受けました。自身も被爆者である氏は、原爆投下時、広島二中の二年生でした。

山本氏が、作曲家の森脇憲三氏とともに広島テレビに働きかけたことから、合唱組曲「男声合唱のためのレクイエム『碑』」が制作されることになります。作詩は番組のプロデューサー薄田純一郎氏。作詩・作曲とも広島二中出身者という因縁の作品の誕生となりました。初演は1970年10月、山本氏の指揮により、広島公会堂（現 広島国際会議場）で行われました。混声合唱版は、1975年7月水嶋良雄氏の指揮のもと、広島市内の合唱団を中心とした合同合唱団で初演されています。

全9章で構成されたこの曲は、広島二中の一年生の被爆の瞬間から全滅までの惨状を、彼らの学校生活の様子を交えつつ、ありありと描き出しています。次々に亡くなっていく生徒たちの姿は、当時の記録や遺族の証言に基づく真実だけに、聴く人々の心に強く響くものとなりました。

終章は、「広島は永遠（とわ）にあり」と、未来永劫の平和への強い祈りで結ばれています。



■朗読：杉村 三枝子（まきむら みえこ）

「ラ・ベジブル」主宰
日本俳優連合会員、NPO日本朗読文化協会講師、NHK文化センター青山教室講師。
2000年から、ヒロシマをテーマにした一人芝居「広島にチンチン電車の鐘が鳴る」の上演を続けている。また、出演と共に演出も手掛けた「少年口伝隊一九四五」「父と暮せば」「空が赤く焼けて」など、ヒロシマをテーマにしたリーディング公演を多く行っている。
広島観音高等学校卒業。



■ピアノ：奈良 康佑（なら こうすけ）

ブリュッセル王立音楽院首席卒業。
マリア・カラス国際音楽コンクールディプロム受賞。
1995年国際交流基金派遣による中南米演奏旅行。
2007年NHK・FM「名曲リサイタル」に出演。
ニコル・アンリオニシュヴァイツァー氏に師事。
昭和音楽大学、同短期大学、同大学院、東海大学講師。
広島観音高等学校音楽部OB。



■指揮：三浦 順二（みうら じゅんじ）

会津若松市出身。会津高校卒、青山学院大中退。高校・大学で合唱活動。
1988～94年 バロック唱法を実践する合唱団「Collegium Vocale Tokio」に参加、指揮者 佐藤雄一の影響を受ける。
1995～2002年 東京ローレル合唱団指揮者。青山学院大学では、学生指揮者・OB合唱団の団内指揮者として活動。会津高校OB合唱団でも1997年以降、団内指揮者。現在、合唱団Pot-au-feuを中心に活動継続中。
観音高校OB合唱団には、団員関係者として2003年から参加。同合唱団員、指揮者

■広島県立広島観音高等学校音楽部OB合唱団 東京支部

音楽部卒業生を中心とする広島観音高校OB合唱団は、元音楽部顧問の益田 遥（ますだはるか）先生を指揮者に迎えて、2000年に広島で結成されました。2002年8月、レクイエム「碑」をメインステージとする第一回祈念コンサートを開催。以後、広島市内で祈念コンサートを継続開催しています。

東京支部は、在京団員を中心に、東京でも「碑」を聴いて欲しいという想いから結成されました。

2016年7月より、同窓生の俳優 杉村三枝子さんと一緒に「合唱と朗読による いしぶみコンサート」を開催しています。

広島県立広島観音高等学校音楽部OB合唱団 東京支部の歩み

- 2016.07.10：東京早稲田奉仕団スコットホールで第1回「合唱と朗読による いしぶみコンサート」を開催
- 2017.10.14：東京早稲田奉仕団スコットホールで第2回「合唱と朗読による いしぶみコンサート」を開催
- 2018.07.08：宮城県仙台市 尚絅学院中学校・高等学校 合唱部と「平和祈念コンサート」を開催
- 2018.09.30：日暮里サニーホールで第3回「合唱と朗読による いしぶみコンサート」を開催
- 2019.05.05：丸木美術館 開館記念日イベントで「合唱と朗読による いしぶみコンサート」を開催
- 2019.12.01：「第15回江戸川平和コンサート」で「合唱と朗読による いしぶみコンサート」を実施